

オカダ アイヨン 株式会社 **会社説明会**
(東証二部 6294)

代表取締役社長 苅田 俊幸

会社概要

(‘16/3期2Q)

会社名	オカダアイオン株式会社
設立	1960年9月1日
本社	大阪市港区海岸通4丁目1番18号
売上高	11,943百万円（‘15/3期末）
資本金	1,473百万円
決算期	3月31日
従業員数	2 1 7 名
事業内容	建設機械の製造、販売、修理
上場市場	東証二部（6294）
発行株式総数	7,228,700株

主力商品

アタッチメント(油圧ショベル先端部分)



大割機



小割機



ブレーカ

環境機械(木材破砕機)



ウッドホグ



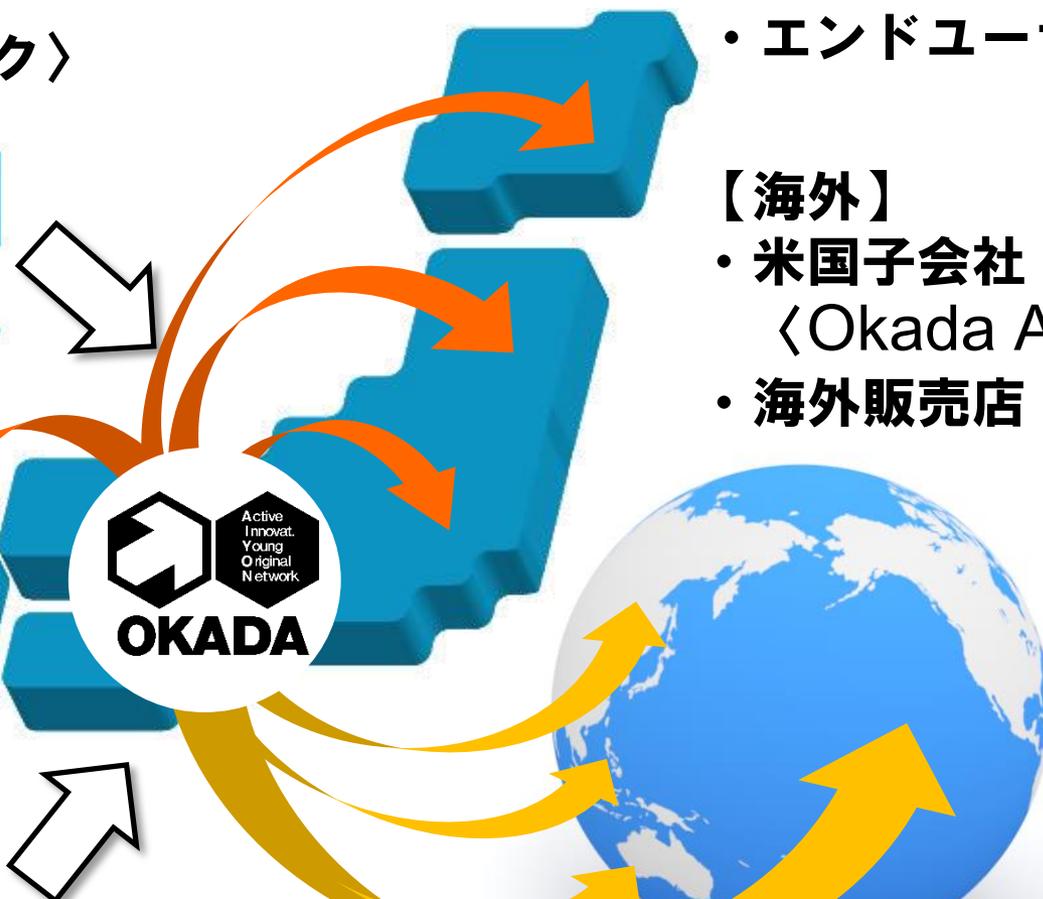
ビッグバス



大割機 TS-Wクラッシャー

事業概要

製造子会社
〈アイオンテック〉



- 【国内】
- ・ ショベルメーカー
 - ・ レンタル業者
 - ・ エンドユーザー

- 【海外】
- ・ 米国子会社
〈Okada America〉
 - ・ 海外販売店



協力工場

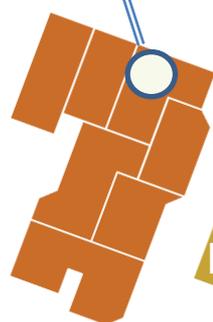


国内事業拠点 (全国営業12拠点、製造・メンテナンス2拠点)



本社・海外事業所
関西支店

九州営業所



広島営業所

四国営業所

北陸営業所

中部営業所

アイオンテック
(2015年11月建替)

横浜営業所
(2015年4月新設)

東京オフィス
(2015年8月新設)

札幌営業所

盛岡営業所

仙台営業所

東京メンテナンスセンター
(2015年5月新設)

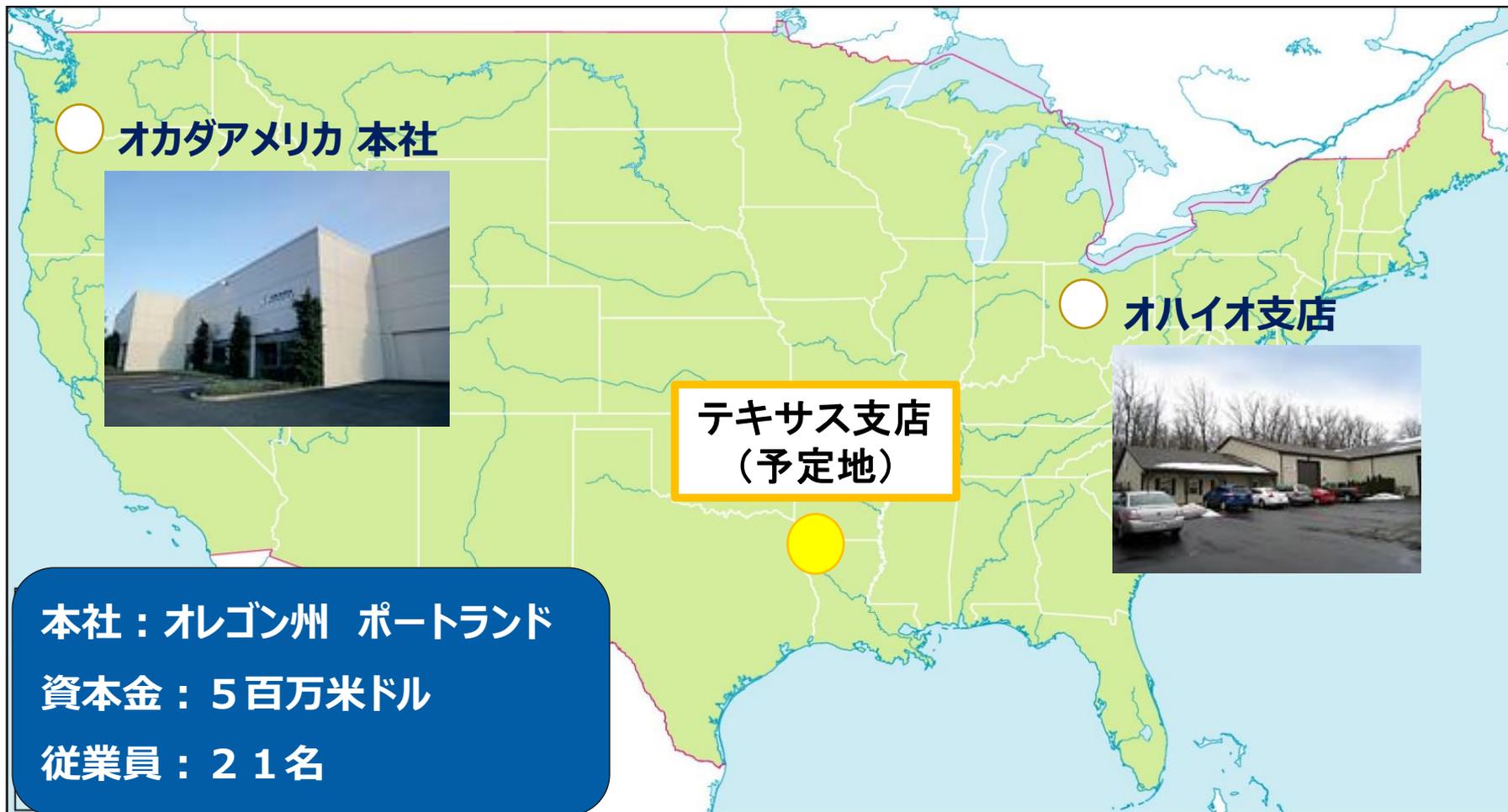
東京本店



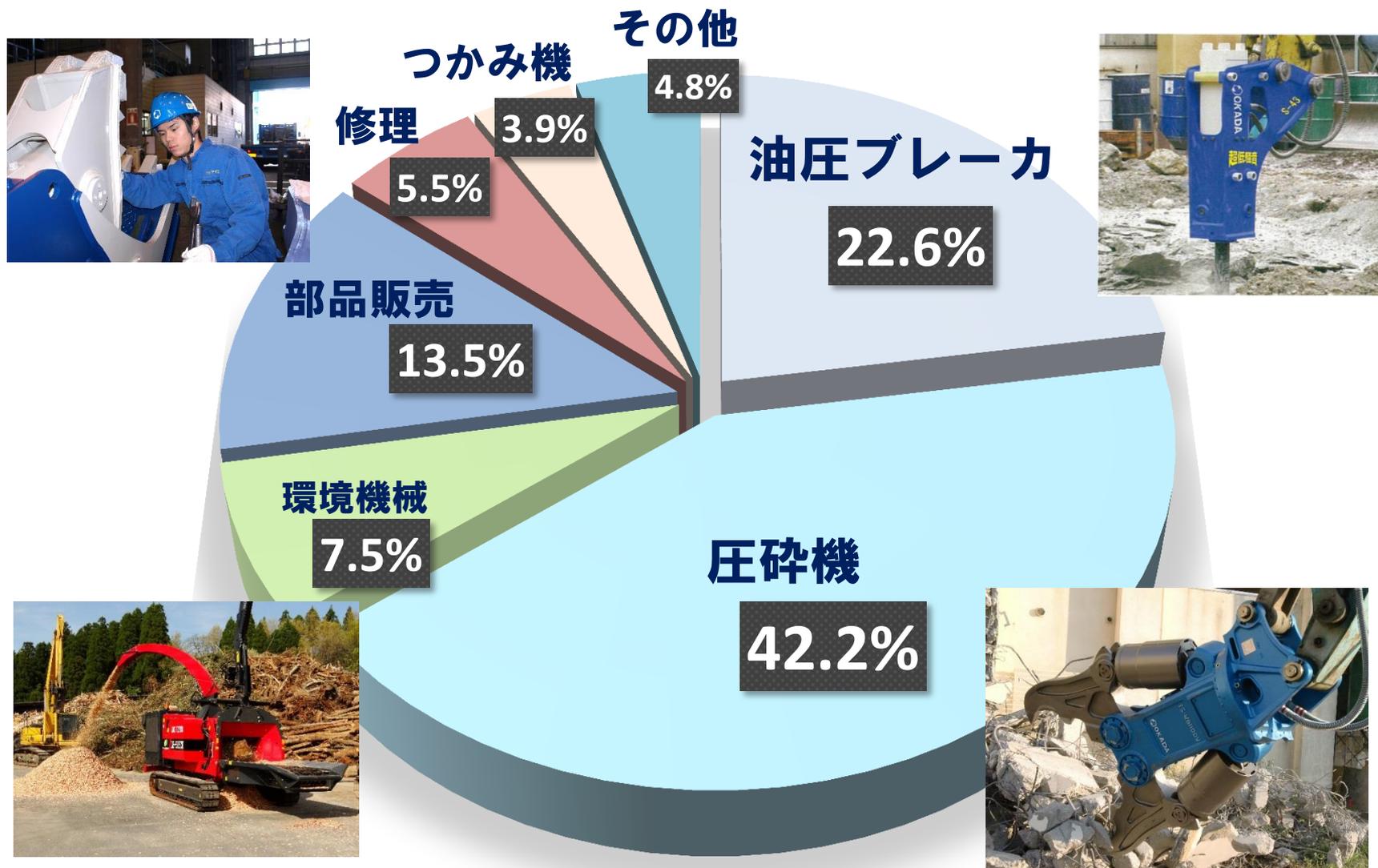
海外事業拠点 (オカダアメリカ)



Okada America , Inc



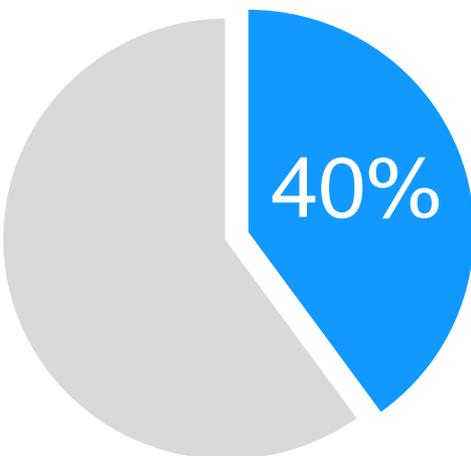
売上構成比



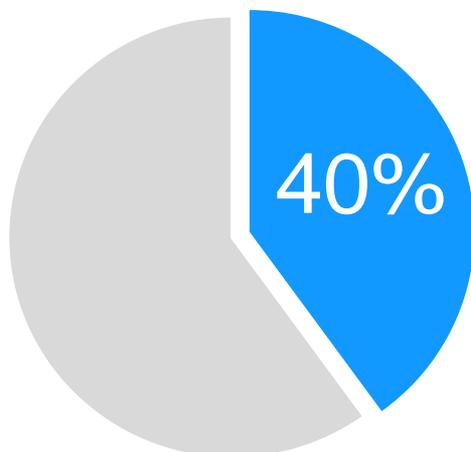
※ 2015年4月～2015年9月 当社売上構成比

主力製品とその国内シェア

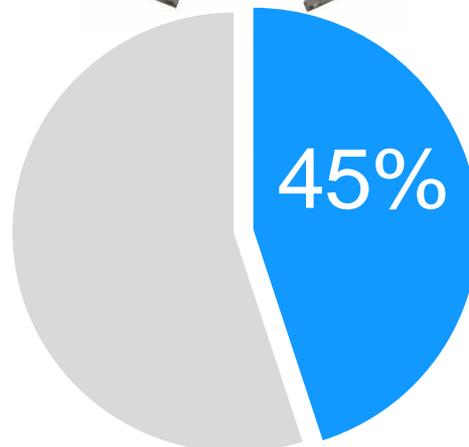
大割機



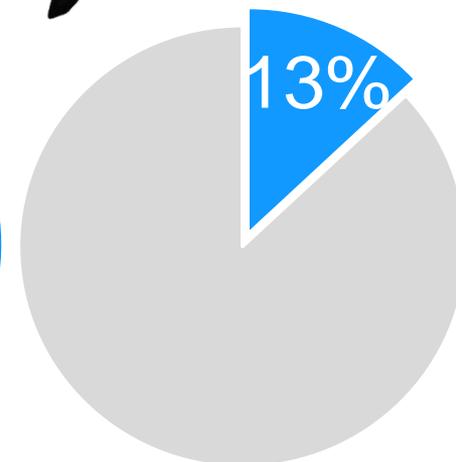
小割機



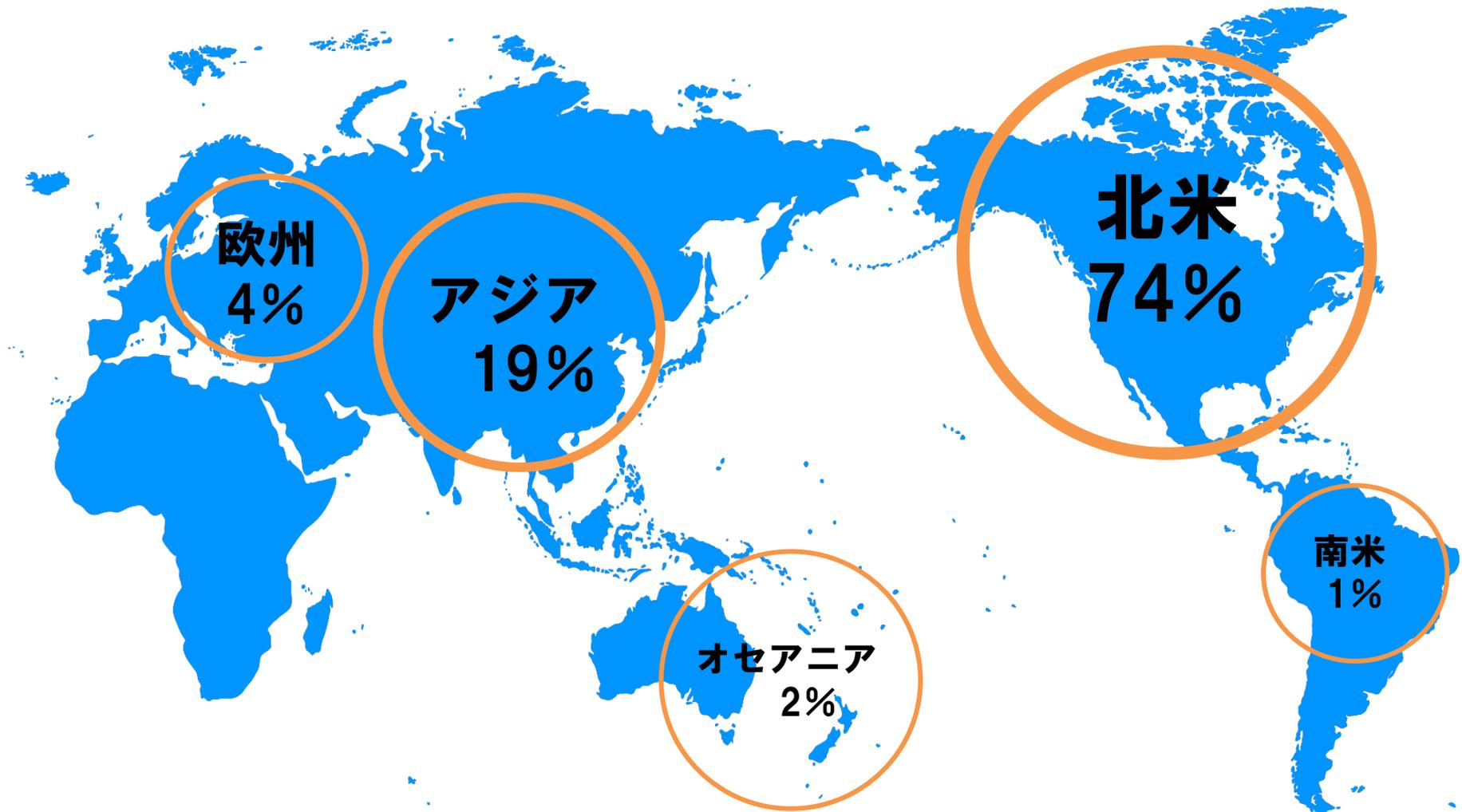
鉄骨カッター



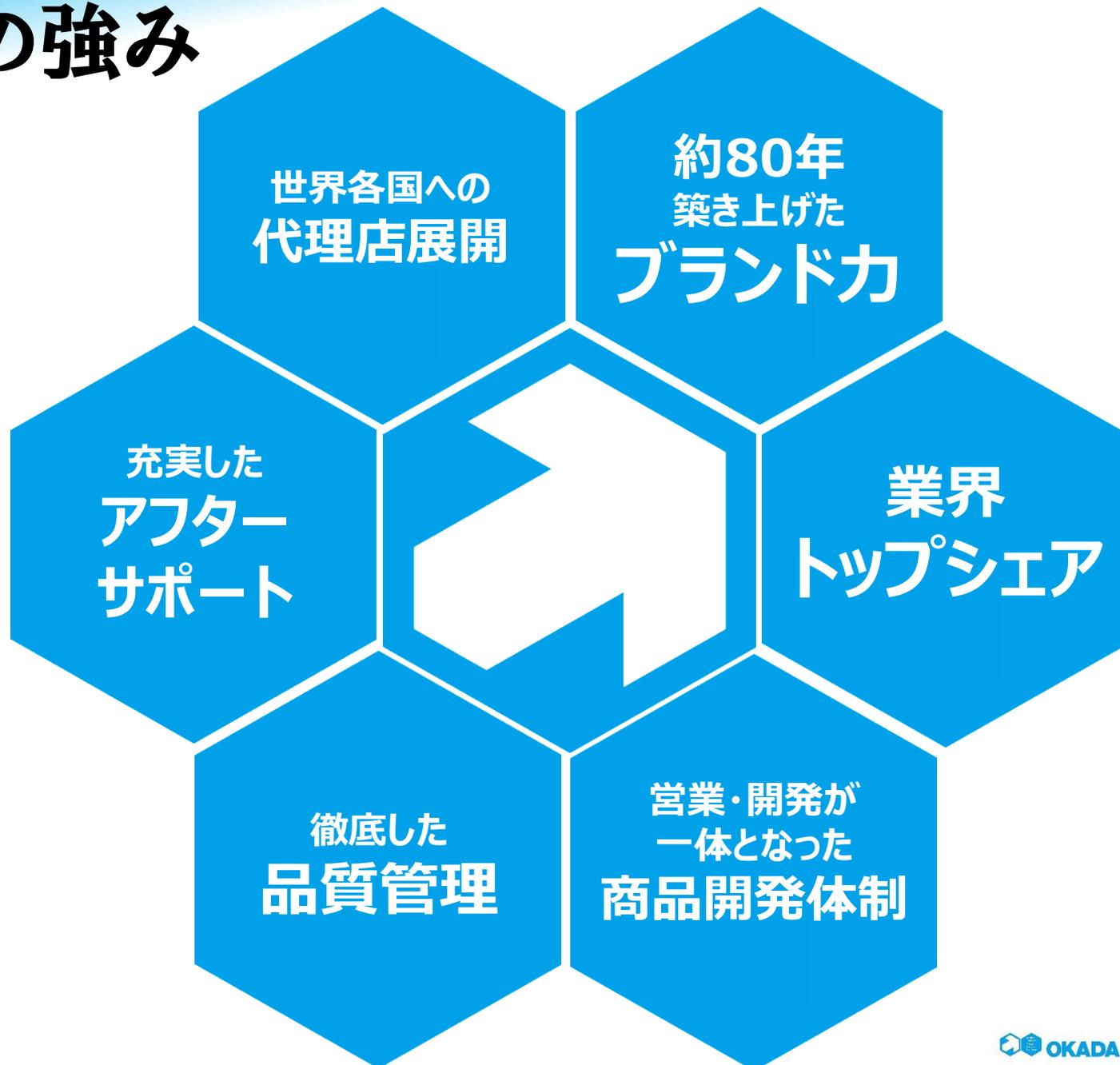
油圧ブレーカ



海外販売先比率（'16/3期2Q）



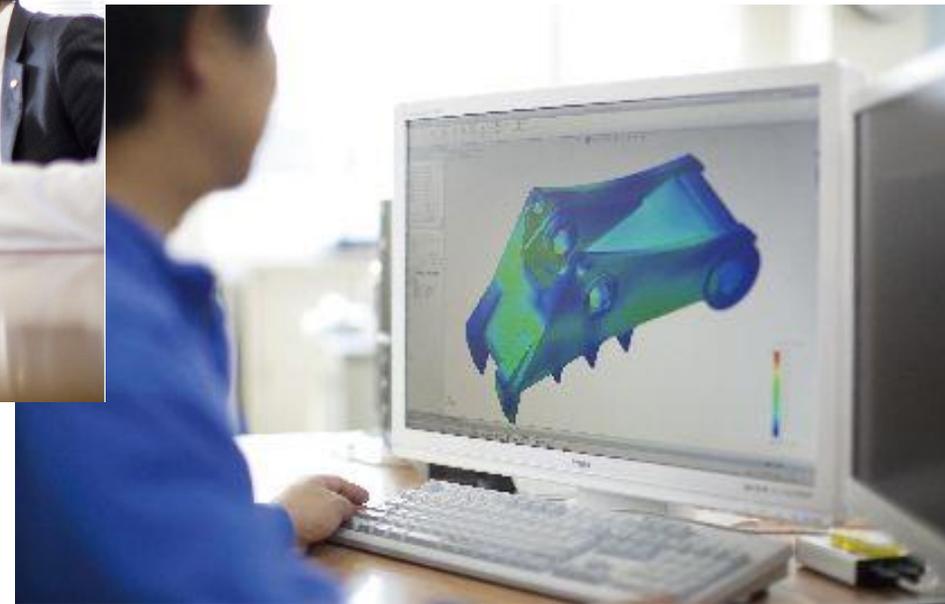
当社の強み



商品開発体勢



営業・設計部門が一体となった開発体制



若手設計者を増員、新しいアイデアを形に

徹底した品質管理体制

～オカダはエラーゼロを目指すため、全台数の検査が標準～



充実したアフターサポート



2014年1月 修理部品物流センター稼動



全国の営業所に常駐する自社整備士

過去5年間の売上推移

単位（百万円）



過去5年間の経常利益推移

単位（百万円）

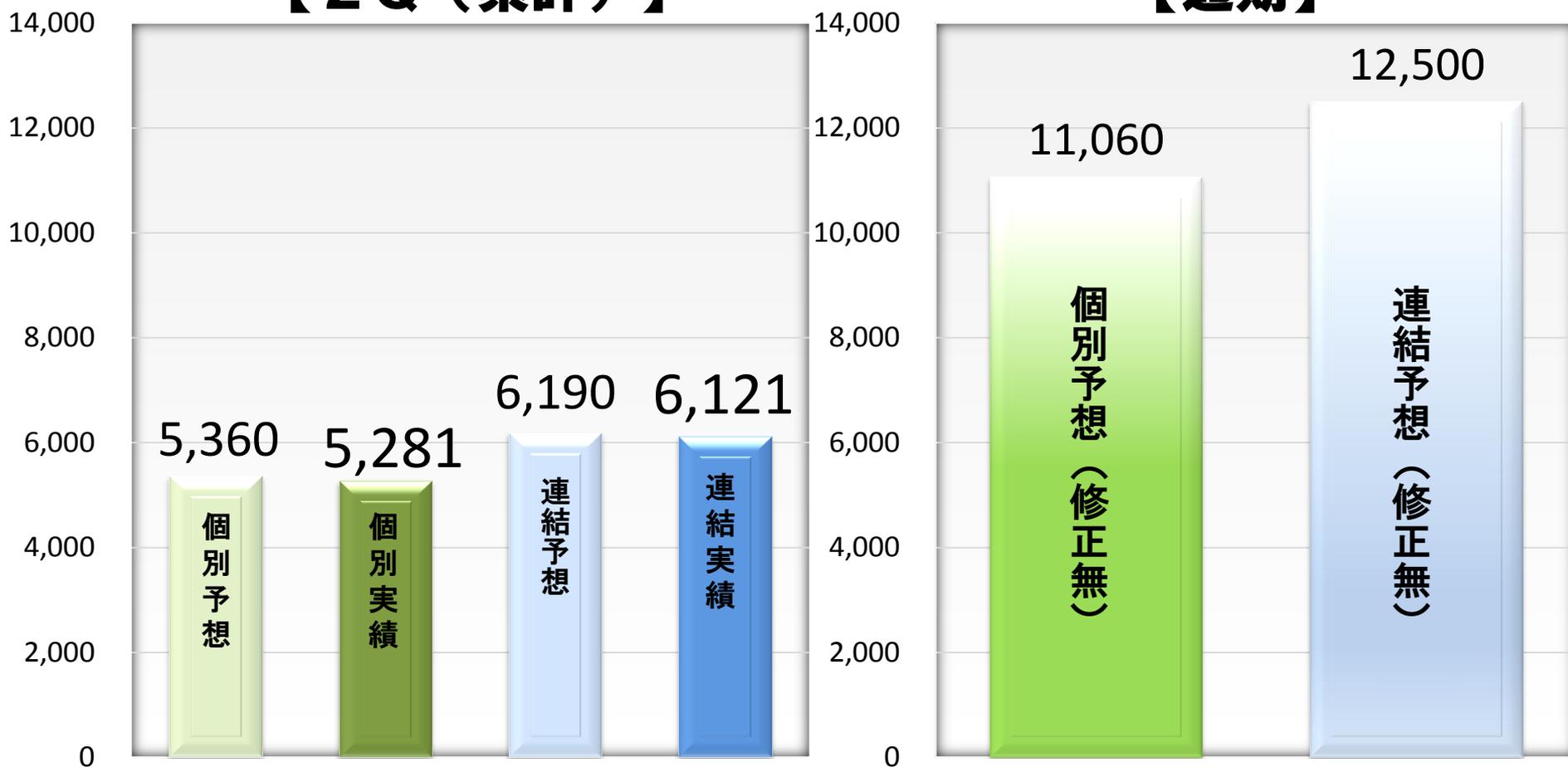


'16/3期 売上高(予想・実績)

単位 (百万円)

【2Q (累計)】

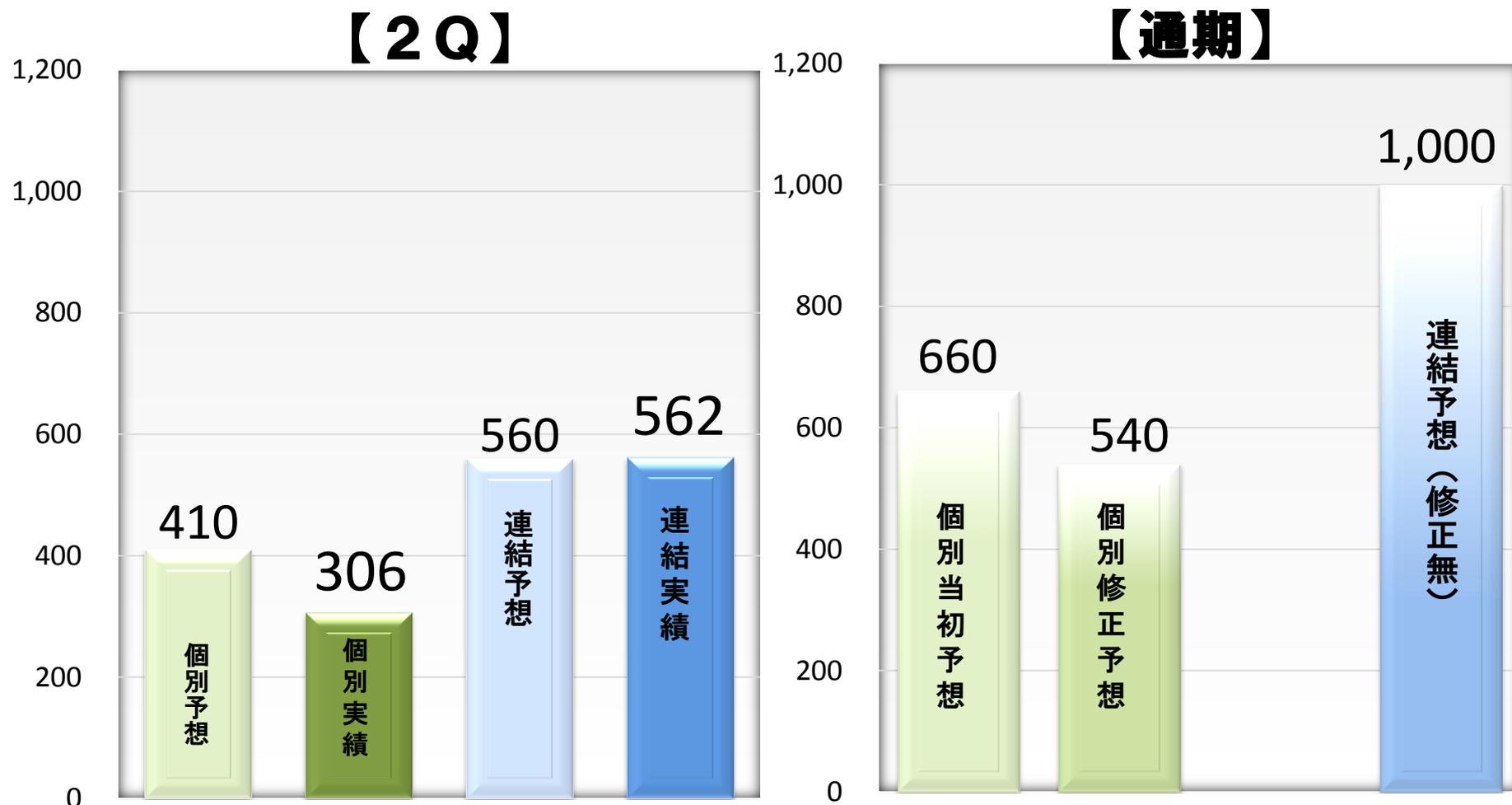
【通期】



(注)「予想」は平成27年5月15日公表の適時開示による

'16/3期 経常利益(予想・実績)

単位 (百万円)



(注)「予想」は平成27年5月15日公表の適時開示による

自己資本とROE

単位（百万円）

	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期 (計画)
当期純利益	415	469	491	574	650
自己資本	4,007	4,522	5,954	6,564	7,090
自己資本比率	41.4%	44.2%	51.4%	48.4%	48.9%
ROE	10.7	11.0	9.4	9.2	9.5

中長期業績計画

単位（百万円）

	過去3カ年実績			中長期経営計画 アーチ2020					
	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20
売上高	8,475	10,371	11,943	12,500	13,500	15,000	16,500	18,000	20,000
営業利益	592	866	892	1,000	1,150	1,350	1,550	1,750	2,000
経常利益	605	837	947	1,000	1,150	1,350	1,550	1,750	2,000
当期純利益	469	491	574	650	700	800	950	1,050	1,200

中長期経営計画 「アーチ2020作戦」 骨子

トリプル「1」を目指して、2020年に橋をかける。

- | | |
|------------|------------------|
| 1 【国内戦略】 | バリューチェーン強化 |
| 2 【海外戦略】 | 「現地化」と「提携」の機動的選択 |
| 3 【経営基盤強化】 | 持続的成長の土台づくり |

アーチ

アーチ

営業目標 **トリプル「2」**

- | | |
|-------------|-----------|
| ① 連結売上高 | 2倍(200億円) |
| ② 主要製品国内シェア | 2割アップ |
| ③ 海外売上 | 2倍 |

×

財務目標 **トリプル「10」**

- | | |
|----------------|-------|
| ① 売上高伸び率(平均) | 10%以上 |
| ② 売上高営業利益率 | 10%以上 |
| ③ 自己資本利益率(ROE) | 10%以上 |

全社目標 **トリプル「1」 = (一流・一級・一強)**

- | | |
|------|----------------------|
| 〔一流〕 | 一流のプロ集団 による |
| 〔一級〕 | 一級の製品・サービス により |
| 〔一強〕 | 業界 NO. 1 の企業グループを目指す |

中長期経営計画 「アーチ2020作戦」 骨子

中長期経営計画 アーチ2020

1st ステージ 中期経営計画

2nd ステージ 中期経営計画

‘15年度

‘16年度

‘17年度

‘18年度

‘19年度

‘20年度

新工場完成

需要ピーク

東京五輪

生産強化・体制強化**シェア拡大・リテンション**

生産力強化で需要増に対応しつつ
磐石な営業体制を構築する

国内需要のピークアウト後も
シェアアップ・リテンションで売上増加を維持

**売上
200億**

生産拡大
アフタービジネス強化
海外展開(拠点・提携)
新規事業立上げ

シェアアップ
アフタービジネス事業化
海外売上増
新規事業収益化

国内需要増加

国内需要ピークアウト～安定化

中長期経営計画 主要施策の進捗状況

① 生産拡大

主力工場の増設による生産能力アップ

→ 納期短縮により機会ロス最小化

② 首都圏強化

首都圏の営業拠点充実(横浜営業所、東京オフィス)

→ 最大市場での断トツ化

③ グローバル展開

米国現地法人の支店増設(3拠点へ)
欧州・アジアでの在庫保有・代理店増加

→ 海外市場の開拓

④ アフターマーケット

部品・修理サービス体制を更に強化

→ 顧客サポート体制を充実しつつ
安定的収益源を確保

生産拡大～製造工場建替

<株式会社アイオンテック (10月末撮影)>



- 11月末竣工、本格稼働は来春
- 最大15トンの大型クレーン設置
- 主力商品製造能力約2倍となり、納期の短縮を目指す



首都圏強化～営業2拠点開設

【東京オフィス】

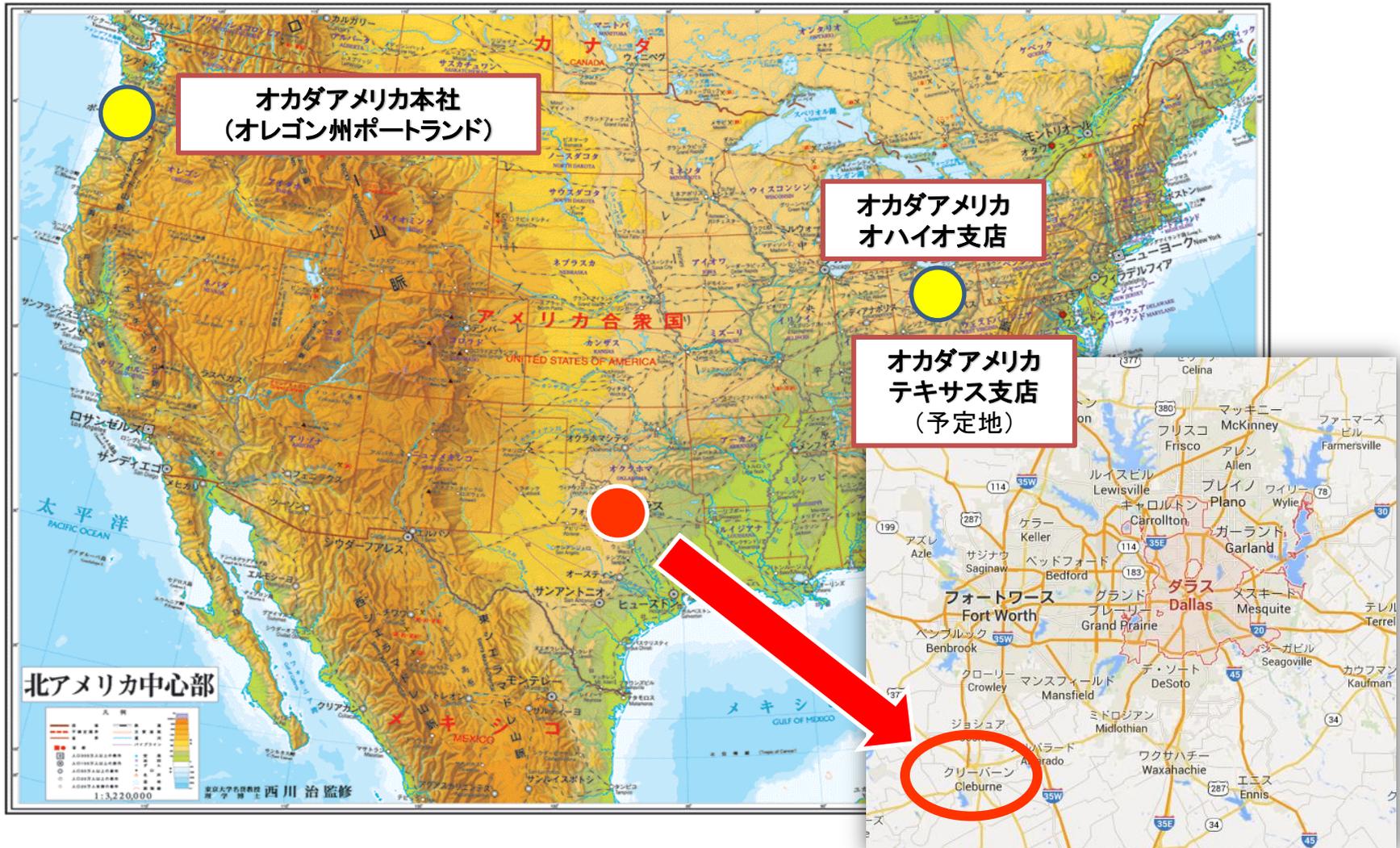
【東京本店】

【横浜営業所】

- 今年8月霞が関に開設
- 大手広域レンタル会社、商社、ショベルメーカーへの営業拠点
- 採用、I R活動の拠点

- 今年4月横浜市都筑区に開設
- 神奈川・静岡県・山梨県担当

グローバル展開(米国)



アフターマーケット強化～新規メンテナンス拠点展開

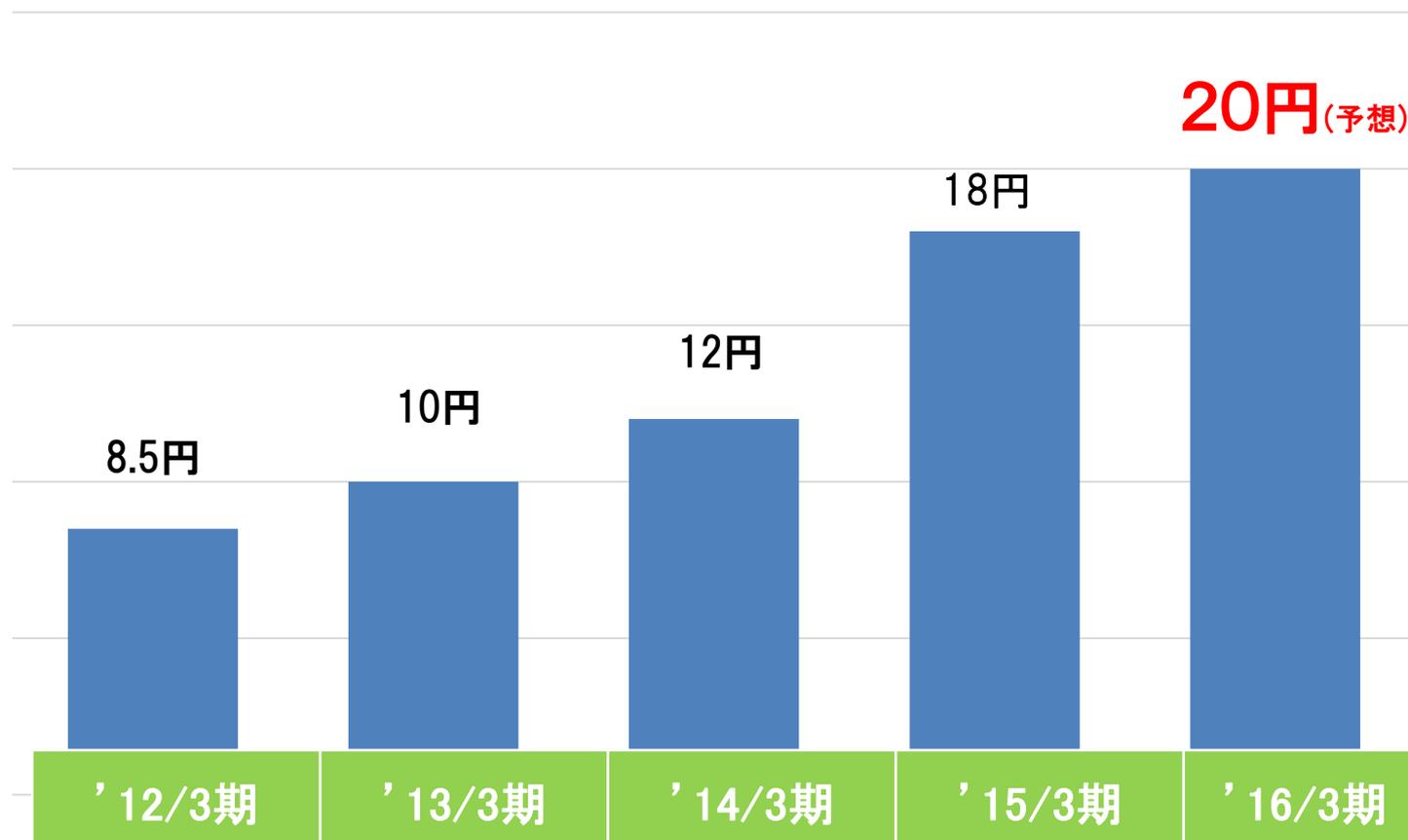
【東京メンテナンスセンター】

- 初の修理専門拠点として今年4月開設
- 技術教育センターとしても機能

埼玉



期末配当予想



株主優待（2,000円分のクオカード）



保有期間は
問いません！

【下記の条件を満たす株主様を対象】

- ・ 期末基準日（3月31日）時点で保有
- ・ 単位株（100株）以上を保有

ご清聴ありがとうございました

＜注意事項＞

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。

以降補助スライド



新商品の開発(1)

【油圧ブレーカ TOP-Vシリーズ (12月発売予定)】



- ・低騒音仕様を標準化
- ・欧州風の丸型デザインに一新
- ・部品数を減らし、構成をシンプルに



- 都市部での騒音規制強化にも対応、内装工事等にも販路拡大
- メンテナンス性向上
- ユーザー、レンタルにおける維持コスト低減

新商品の開発(2)

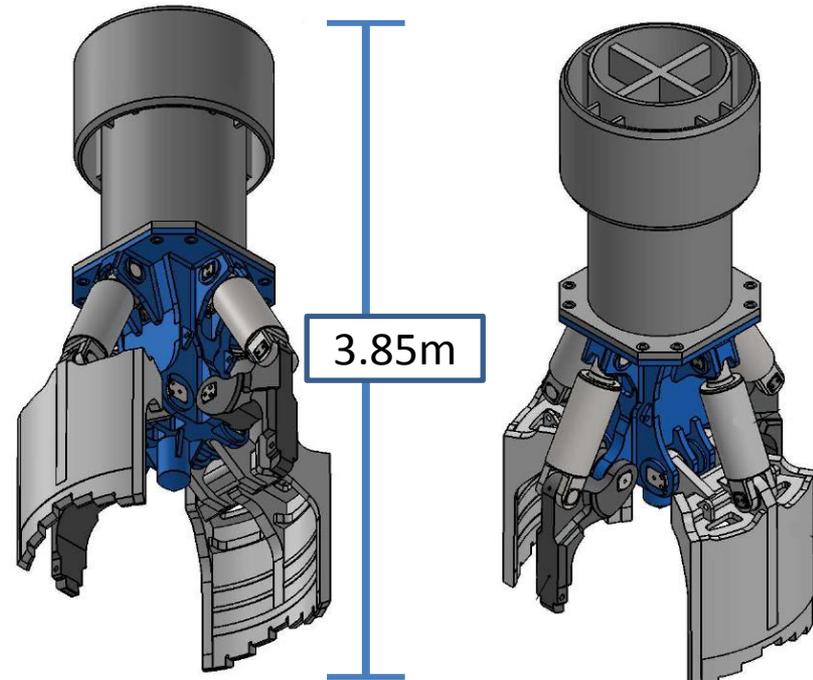
【杭抜機 KS-2000】

<特徴>

- 円形状の基礎杭、地中壁等の障害物をつかむ事が可能
- 形状にかかわらず、安定して四点保持する事ができる

<仕様>

- ・Φ2,000ケーシング対応
- ・質量:4,300kg
(スタビライザー除く)
- ・最大つかみ径:Φ1,710
- ・最小つかみ径:Φ 500
- ・吊り上げ能力:30トン

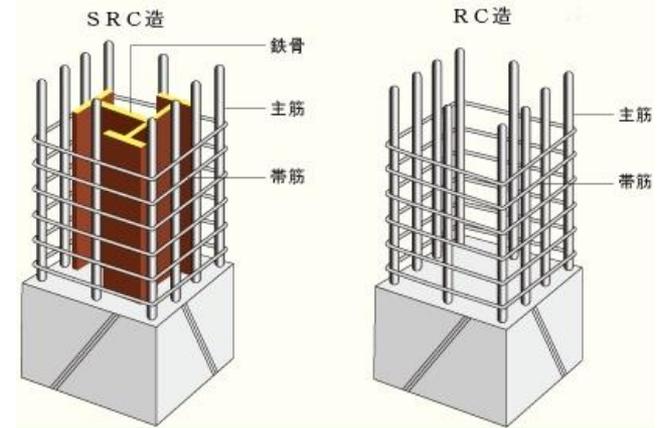


新商品の開発(3)

【新型 SRC解体用 圧砕機 TSRC-1300V】



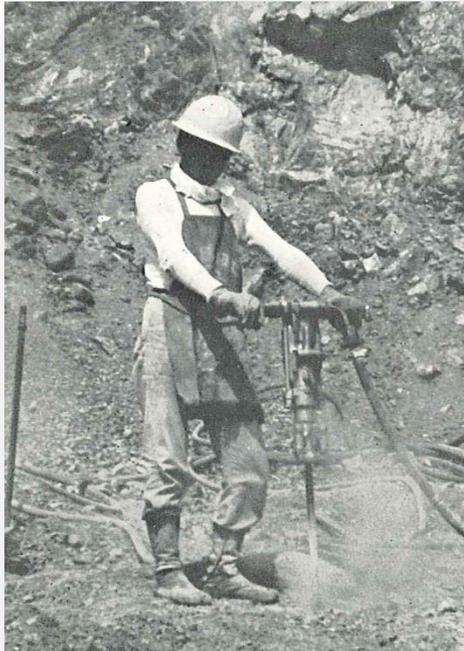
ビルの柱・梁の構造 “SRCとRC” の違い



SRC構造の建物はRC構造に比べ頑丈強固
中に鉄骨が入っている為、従来の圧砕機では解体困難

- コンクリート破碎用と鉄骨切断用の2種類の特殊歯を装備
- 他社機より格段の作業能力

「オカダアイヨン」社名の由来



昭和20年代
鑿岩機(削岩機)の普及



昭和35年 大型 空圧ブレーカ
「IPH (アイピーエイチ) 400」
※ 通称アイヨン



現代の油圧ブレーカ

海外のサポート体制

海外販売代理店へ**定期的な技術指導**に加え、状況に応じて**日本からの出張修理**も行っております。



2015.3月
ベルギーでの技術トレーニング風景

2015.1月
インドでの修理後記念撮影



新興国への積極的な営業展開



インド 商談風景



インド Excon展示会(バンガロール)



マレーシアでの営業活動



インドネシアでの営業活動

バイオマスビジネスへの注力



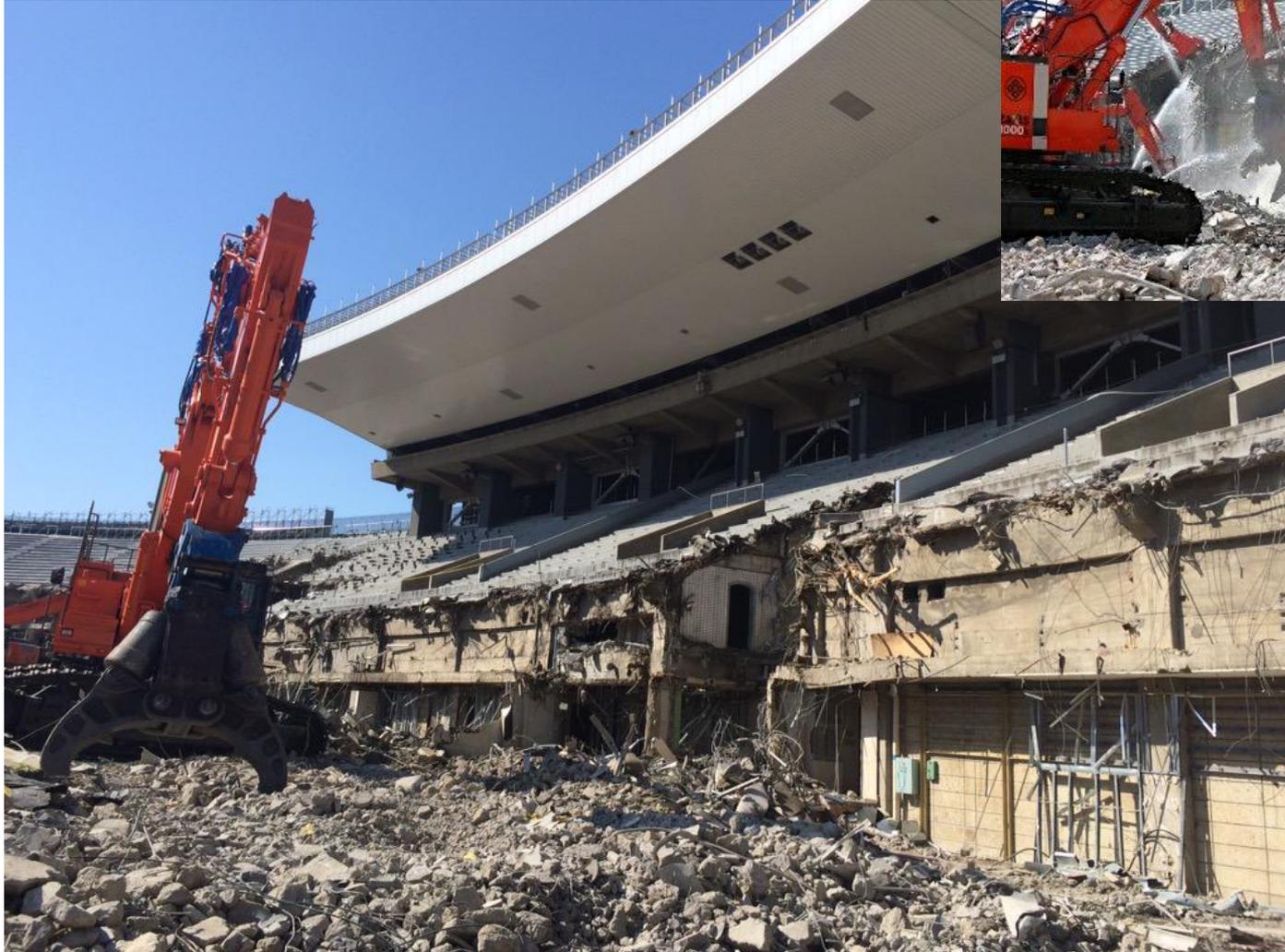
日本フォレスト社木質バイオマス発電所(大分県)



2014年10月林業展にて (山形県新庄市)



国立競技場解体



国立競技場 解体現場(2015年3月 東京都新宿区)

新商品紹介(散水小僧)

解体現場等での散水作業時の安全性向上と省人化に絶大な効果を発揮します。

